＜定例会の主な議題及び要旨＞　　**令和８月８月２０日（木）**

【報告事項】

１　第５０回広報活動コンクールの実施結果について

（総務部）

警察本部から「第５０回広報活動コンクールには、２０７作品の応募があり、厳正な審査を経て、金賞１作品、銀賞２作品、銅賞７作品が選出された。応募作品は県警ホームページやＳＮＳ等の広報素材として幅広く活用する。」旨の報告があった。公安委員から「応募作品数は昨年よりも多かったのか。」旨の発言があり、警察本部から「応募作品数は、昨年より多く過去最多であった。」旨の説明があった。公安委員から「温かな作品が多く好印象であったが、応募作品数の上限はあったのか。」旨の発言があり、警察本部から「所属ごとに５作品までである。」旨の説明があった。

２　令和８年上半期の治安概況について

（警務部）

警察本部から「令和８年上半期の刑法犯認知件数は１８，８０３件、検挙率は３５．３パーセントで、認知件数は前年同期比で増加、検挙率は同水準であった。認知件数の増加要因は、窃盗犯の認知件数の増加である。」旨の報告があった。続いて、警察本部から令和８年上半期の治安概況として、福岡県警察の活動重点であるニセ電話詐欺及びＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺対策の推進、暴力団・トクリュウ対策の推進、飲酒運転・交通事故抑止対策の推進、性暴力・児童虐待への的確な対処、サイバー空間の脅威への的確な対処、重要凶悪事件の徹底検挙、災害・テロ等の脅威への的確な対処及び社会の変容に即した警察運営の推進について、それぞれの推進状況及び今後の取組に関する報告があった。

公安委員から「自転車盗に関しては少年の規範意識の低さが懸念されるが、少年期からの教育が大切であり、学校等との連携が必要である。また、外国人が自転車を盗まれる事例を聞くがいかがか。」旨の発言があり、警察本部から「自転車盗は無施錠の被害が多い状況にあり、２ロックの推奨等の広報啓発を行っているほか、学校に対し、スクールサポーター等を通じて規範意識の向上に向けた働きかけを行っている。外国人の被害は全体の約１２パーセントとなっており、外国人に対する広報啓発も行っている。」旨の説明があった。公安委員から「フィッシング詐欺は被害に気付かない人もいると思われるので、フィッシング詐欺に遭わない対策をお願いしたい。」旨の発言があり、警察本部から「フィッシング詐欺に遭わないよう広報啓発活動に取組んでいく。」旨の説明があった。公安委員から「社会の変容に即した警察運営の推進に関して、魅力ある組織であるために民間では健康経営優良法人認定制度の活用が広がっ

ている。認定を受けるか否かに関わらず、その内容は参考となるものである。」旨の発言があり、警察本部から「内容を確認し、参考とさせていただく。」旨の説明があった。公安委員から「暴力団対策においては取締りも大切であるが、離脱・就労支援への取組もお願いする。」旨の発言があり、警察本部から「 着実に実施している。」旨の説明があった。公安委員から「児童虐待に関して、学校等から相談を受けることはあるのか。」旨の発言があり、警察本部から「学校等から連絡を受け、連携して対応している。」旨の説明があった。

３　令和８年度第１四半期における監察実施結果について

（警務部）

警察本部から「本部所属７所属及び警察署１２所属に対する総合監察と延べ１４警察署、１１４交番等に対する随時監察を実施した。総合監察の良好事項として、飲酒に起因する非違事案防止対策の取組等、指摘事項として、被害届等捜査書類の点検未実施があった。また、随時監察では指導事項として、交番施設内の公文書等管理不徹底があった。」旨の報告があった。

公安委員から「監察実施結果の部内共有は行うのか。」旨の発言があり、警察本部から「好事例や改善すべき事項について、随時、情報共有を行い、各所属の業務改善等につなげている。」旨の説明があった。

４　令和８年上半期の懲戒処分状況について

（交通部）

警察本部から「令和８年上半期の懲戒処分者は３人で、前年同期と同数である。処分種別は、停職が１人、減給が２人であり、すべて私行上の事案である。」旨の報告があった。

公安委員から「全国的に見ると九州管区内の懲戒処分者数は少ないようであり、その点は評価できる。」旨の発言があった。

５　売春防止法違反等事件被疑者の逮捕について

（交通部）

警察本部から「筑紫野警察署等４所属は、７月７日から８月１８日の間に、被疑者らが管理するマンションに女性を居住させ、同女性らに、出会い系サイトを利用して募った客を相手に売春させるなどした被疑者４人を売春防止法違反等で逮捕した。」旨の報告があった。公安委員から「出会い系サイトは、被疑者グループが運営するものか。」旨の発言があり、警察本部から「被疑者グループのものではない。」旨の説明があった。

６　福岡市東区箱崎における強盗致傷等事件被疑者の逮捕について

（警備部）

警察本部から「東警察署及び捜査第一課は、８月１５日、福岡市東区所在のベトナム食材店に侵入し、凶器を示す等して現金を強奪し、その際、被害者に怪我を負わせて逃走した被疑者のうち１人を逮捕した。」旨の報告があった。公安委員から「他の被疑者は逃走中か。」旨の発言があり、警察本部から「逃走中であり、被疑者確保に向けた捜査を行っている。」旨の説明があった。

７　飲酒運転撲滅週間の取組について

（交通部）

警察本部から「福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例で設定された、８月２５日から３１日までの飲酒運転撲滅週間を捉えて、飲酒運転の徹底した交通指導取締りと官民一体となった広報啓発活動を集中的に実施する。８月２５日には、県下一斉の飲酒運転特別取締りに合わせて九州各県警察においても一斉に飲酒検問を行うほか、令和８年度飲酒運転撲滅県民大会等が開催される。」旨の報告があった。